第4講 【古代編】東アジア世界の特質
PART4 古代の東アジア世界

Chapter 1 中央ユーラシアと遊牧民

目標
騎馬遊牧の技術はどのように伝わっていったのだろうか。
オアシス民がどのような交易を行っていたか理解しよう。

1 騎馬遊牧民の活動，スキタイと匈奴

遊牧民の分布図

①中央ユーラシアの気候と風土

A　大陸内部に特徴的な**大陸性**気候で，日中の寒暖差が大きい

B　モンゴル高原から黒海北岸にかけて広大な草原と砂漠が広がる

C　砂漠の中に〔　　　　　　　　〕が点在し，人々が定住

②遊牧民の社会と国家の形成

A　水や草を求めて家畜とともに移動生活を送る

B　血縁的な繋がりのある氏族が集まって部族を作り，部族単位で活動

C　部族が連合して**遊牧国家**を建て，有力な部族長を君主とする

③〔　　　　　　　　〕

モンゴル高原からアルタイ山脈を経て，南ロシア草原に至る東西交通路で，騎馬遊牧民の

支配のもと，交易や文化交流が行われた

④中央ユーラシアの遊牧民

A〔　　　　　　　　〕

あ　イラン系の騎馬遊牧民で，前６世紀頃，黒海沿岸に最初の**遊牧国家**を建設

※アケメネス朝ペルシア帝国の遠征軍を退けた。

い〔　　　　　　　　　　　　〕と呼ばれる独自の文化を持つ

う　周辺の遊牧民に騎馬技術を伝える

B〔　　　　　〕

あ　トルコ系の騎馬遊牧民で，**単于**(ぜんう)と呼ばれる君主のもと遊牧国家を建設。中国にたびたび侵入した

い　前３世紀末に単于の位についた〔　　　　　　　　　〕が**月氏**など周辺の諸民族を討ち，モンゴル高原を統一。匈奴の全盛期を築く

う　**漢**の**武帝**に攻撃されて後退。前１世紀半ばに東西に，さらに後１世紀半ばに東匈奴が南北に分裂

※４世紀半ば，北匈奴の西走で，中央アジアの遊牧民フン人がヨーロッパへ移動。フン人はゲルマン人の大移動を引きおこした。

C　**月氏**

イラン系とされる騎馬遊牧民で，モンゴル高原の西半を支配。

匈奴に攻撃されて西走し，アム川流域で〔　　　　　　　〕となった

2　オアシス民の交易

①オアシスに沿って**オアシス都市**と農村ができ，農村ではオアシス農業が行われる

②オアシス都市間を結ぶ交易の道**オアシスの道**が形成され，ラクダに荷物を乗せた隊商による**隊商交易**が発達した

※中国産の絹が主要な交易品だったため，絹の道〔　　　　　　　　　　　　〕とも呼ばれた。

まとめ　南ロシア平原のスキタイが，モンゴル高原の遊牧民に騎馬遊牧の技術を伝えた。
中央アジアのオアシス民が，東西のシルクロード交易で活動した。

Chapter２　中国と古代の東アジア地域

目標
朝鮮半島・日本の国家はどのように形成されていったのだろうか。
周辺諸国が中国に朝貢した理由を理解しよう。

1　朝鮮半島の分裂

前２世紀初め　**衛氏朝鮮**成立

前２世紀末　**武帝**が衛氏朝鮮を滅ぼし，朝鮮４郡を設置
→以降，中国が支配

３世紀頃　南部に韓族による馬韓，辰韓，弁韓が成立（**三韓時代**）

４世紀初め　〔　　　　　　　〕が中国の拠点の一つ**楽浪郡**を滅ぼし，朝鮮半島に進出

４世紀半ば　西南部の馬韓の地に〔　　　　　〕, 東南部の辰韓の地に〔　　　　　〕が建国され，**三国時代**に
→南端は加羅（伽耶）諸国となる
※戦乱を避けて日本へ移り住む人々（渡来人）によって，先進的な文化や技術が日本へ伝えられた。

４世紀末　〔　　　　　　　　　　〕**（好太王）**が即位し，高句麗が最盛期を迎える
※王の功績を記念して「広開土王碑」が建てられた。

広開土王碑

2 日本の統一王朝

前１千年紀　**縄文時代**

前３世紀頃　**弥生時代**　※中国から稲作が伝わる。

→国の形成がはじまる

３世紀頃　小国に分立していた国々が〔　　　　　　　　〕を中心に連合

239 年　**邪馬台国**の女王〔　　　　　　〕が中国の**魏**へ朝貢

「**親魏倭王**」の称号と金印を得る

４世紀頃〔　　　　　　　　　　〕による統一が進む

3 ベトナムの状況

前３世紀末　越人の〔　　　　〕が成立→ベトナム北部まで勢力が及ぶ

前 111 年　**前漢**の**武帝**が**南越**を征服し，中部ベトナムまで漢の支配下に入る

4 周辺諸国の朝貢

中国を中心とするアジアの文化圏が形成される。

①朝鮮半島の諸国や倭国が中国に使者を派遣

②中国の皇帝は朝貢をしてきた周辺諸国の首長に王の称号を与え，代わりに首長はそのことを示す印綬を授かった。このような体制を〔　　　　　　　　〕と呼ぶ

東アジア勢力図

まとめ　朝鮮半島では，高句麗，百済，新羅の三国が分立していき，日本では小国が邪馬台国により連合していった。
日本の卑弥呼やヤマト政権，朝鮮は中国に朝貢して，自国の支配を正当化した。

第４講　PART４　確認問題

1　中央ユーラシアの騎馬遊牧民が利用した東西交通路を何というか。

①　オアシスの道　　②　シルクロード
③　海の道　　④　草原の道

2　前６世紀頃に最初の遊牧国家を建て，周辺の遊牧民に影響を与えたイラン系の民族を何というか。

①　ウイグル　　②　キルギス
③　スキタイ　　④　エフタル

3　冒頓単于のもとで繁栄した遊牧国家を何というか。

①　突厥　　②　大月氏
③　烏孫　　④　匈奴

4　ゲルマン人の大移動を引きおこした中央アジアの遊牧民を何というか。

①　フン人　　②　ソグド人
③　東ゴート人　　④　トルコ人

5　４世紀初め，高句麗によって滅ぼされた中国の拠点を何というか。

①　楽浪郡　　②　南海郡
③　敦煌郡　　④　日南郡

6 ４世紀の末に広開土王によって隆盛した，朝鮮半島の国を何というか。

① 高麗　② 新羅
③ 高句麗　④ 百済

7 邪馬台国の女王の卑弥呼が使者を派遣した，中国の国はどこか。

① 倭　② 魏
③ 蜀　④ 呉

8 漢の武帝によって滅ぼされた，ベトナム北部を支配していた国を何というか。

① 月氏　② 南越
③ 加羅　④ 扶南

第 4 講　PART 4　確認問題 解答

1 解答：④　**草原の道**は，中央ユーラシアのステップ（草原）地帯に形成された交通路で，ここを舞台にスキタイ，匈奴，鮮卑，突厥などの遊牧国家が興亡した。

2 解答：③　**スキタイ人**は，独特な動物文様を特徴とするスキタイ文化を生み出したことで知られる。

3 解答：④　**冒頓単于**のもとで強大化した**匈奴**は，前 200 年には漢の高祖（劉邦）を屈服させ，有利な講和条件を結んだ。

4 解答：①　**フン人**は，5 世紀前半のアッティラ王のとき，パンノニア平原（現在のハンガリー）に大帝国を築いた。

5 解答：①　**楽浪郡**は，漢の武帝のときに朝鮮半島支配の拠点として設置された。

6 解答：③　**高句麗**の王**広開土王**は南下策を進め，百済や朝鮮半島に進出していた倭と対立した。

7 解答：②　『魏志倭人伝』によると，**魏**に朝貢した**卑弥呼**は，皇帝から「親魏倭王」の印と銅鏡 100 枚などを授かったとされる。

8 解答：②　**南越**は前 3 世紀末，中国南部から**ベトナム北部**に越人が建国した。